

取扱説明書

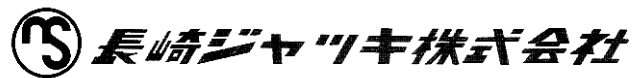
ブッシングツール

NBT-105P
NBT-96P
NBT-85P
NBT-76P
NBT-70P
NBT-70WP
NBT-65WP
NBT-75,85VP



本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつまでも使用できるように大切に保管してください。



取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

まえがき

このたびは、長崎ジャッキのブッシングツールをお買い上げいただきまして誠に有難うございます。


ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、十分能力を發揮できないばかりか車の落下や人身事故につながりますので、十分理解した上で、正しく使用してください。


お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社まで問い合わせしてください。


尚、取扱説明書は大切に使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管してください。

警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為の重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

 **危険**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。

 **警告**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合。

 **注意**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う危険が想定される場合及び物的損傷のみ発生が想定される場合。

目次

1.使用目的	2
2.注意事項	2
3.構造及び各部の名称	2
4.始業点検	4
5.使用方法	5
5-1 ブッシュの取り外し(NBT-105P/96P/85P/76P/70P/70WP/65WP/75,85VP)	5
5-2 ブッシュの取り付け(NBT-105P/96P/85P/76P/70P/75,85VP)	6
5-3 割ブッシュの収縮作業(NBT-70WP/65WP)	7
5-4 割ブッシュの取り付け(NBT-70WP/65WP)	8
5-5 取扱い動画説明	9
5-6 終業点検と保管	9
6.故障と処置	9
7.仕様	10
8.製品保証規定	10

1.使用目的

このブッシングツールは油圧プレスなどを使用してスタビライザー、トルクロッド、Vロッドなどのブッシュ交換作業を容易に行うための補助機器です。

2.注意事項

このブッシングツールをご使用頂く上での人身事故やブッシュ、油圧プレスなどの損傷を防止する為の重要な事柄が記載されていますので、必ずよく読み理解してから使用してください。

2-1 注意事項

⚠ 注意

- 1.使用目的以外の使用禁止。
- 2.自動車整備以外の使用禁止。
- 3.作業前に必ず始業点検を行うこと。
- 4.保管場所は、屋内に保管のこと。
- 5.ブッシングツールの改造は禁止。

3.構造及び各部の名称

NBT-105P / NBT-85P / NBT-76P / NBT-96P / NBT-70P



NBT-65WP / NBT-70WP



NBT-75,85VP



4.始業点検

毎日作業前に必ず始業点検を行ってください。なお点検はスタビライザー、トルクロッド、V ロッドを乗せない状態で行ってください。

注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでブッシングツールの使用を禁止して、直ちに販売会社まで連絡してください。そのままお使いになられますとブッシングツールや油圧プレスなどの破損及び重大な事故につながる危険があります。

点検箇所	内容	点検方法
全体部	変形、破損等異常はないか	目視

注意

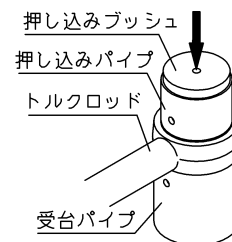
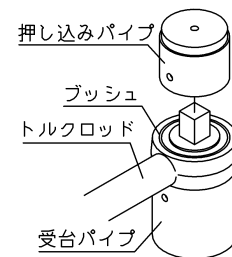
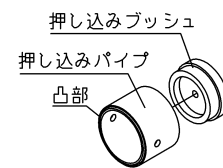
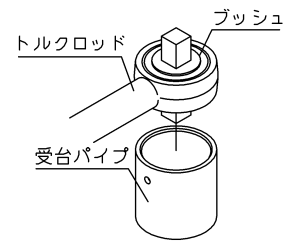
油圧プレスの点検も付属の取扱説明書に従い必ず行ってください。

5.使用方法

5-1 ブッシュの取り外し (NBT-105P/96P/85P/76P/70P/70WP/65WP/75,85VP)

(例 トルクロッドの取り外し)

- ① ブッシュの中心と受台パイプの中心を合わせてセットしてください。
- ② 押し込みパイプの平面側と押し込みブッシュを右図のようにはめこみセットしてください。
押し込みパイプの凸面側が外側に向くようにセットしてください。
(凸面がある押し込みパイプのみ)
- ③ ブッシュの中心と押し込みパイプの中心を合わせてセットしてください。
- ④ 押し込みパイプが傾いてないか、押し込みパイプがブッシュを押し、トルクロッドの穴を貫通するか、ブッシュが受台パイプを貫通するか確認してください。貫通しない場合は再度セットしてください。
- ⑤ 押し込みブッシュの中心を押し、ブッシュが少し抜け始めたら一旦停止させ異常がないか確認してください。異常がなければ押し込みブッシュを抜き出してください。必ず押し込みブッシュの中心を押ししてください。



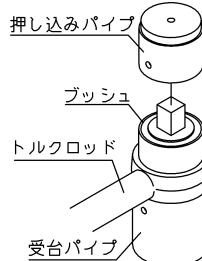
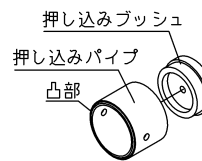
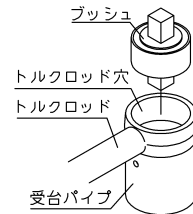
⚠ 注意

1. 押し込みパイプが傾いてないか、押し込みパイプがブッシュを押し、トルクロッドの穴を貫通するか、ブッシュが受台パイプを貫通するか確認してください。貫通しないとトルクロッドやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
2. 必ず押し込みブッシュの中心を押ししてください。中心から外れると押し込みパイプが傾き、トルクロッドやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
3. ブッシュの取り外し中にアタッチメントを手で支えないでください。手が挟まれ重大な事故につながります。

5-2 ブッシュの取り付け(NBT-105P/96P/85P/76P/70P/75,85VP)

(例 トルクロッドの取り付け)

- ① トルクロッド穴の中心と受台パイプの中心を合わせてセットしてください。
- ② トルクロッド穴の中心にブッシュの中心を真っ直ぐに合わせてセットしてください。
- ③ 押し込みパイプの平面側と押し込みブッシュを右図のようにはめこみセットしてください。押し込みパイプの凸面側が外側に向くようにセットしてください。(凸面がある押し込みパイプのみ)
- ④ ブッシュの中心と押し込みパイプの中心を合わせてセットしてください。
- ⑤ ブッシュや押し込みパイプが傾いてないか確認してください。傾いている場合は再度セットしてください。
- ⑥ 押し込みブッシュの中心を押し、ブッシュが少し入り始めたら一旦停止させ異常がないか確認してください。異常がなければブッシュを挿入してください。必ず押し込みブッシュの中心を押ししてください。



⚠ 注意

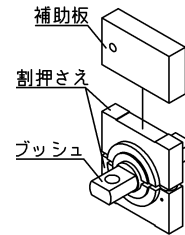
1. ブッシュや押し込みパイプが傾いて挿入されていないか確認してください。傾くとトルクロッドやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
2. 必ず押し込みブッシュの中心を押ししてください。中心から外れると押し込みパイプが傾き、トルクロッドやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
3. ブッシュの挿入中にブッシュやアタッチメントを手で支えないでください。手が挟まれ重大な事故につながります。

5-3 割ブッシュの収縮作業 (NBT-65WP/70WP)

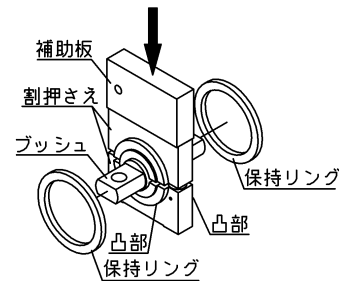
- ① ブッシュの外周幅と割押さえの幅が均等になる位置で
ブッシュを挟み込みセットしてください。



- ② 補助板を割押さえの上にセットしてください。

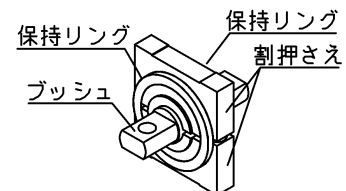


- ③ 補助板の中心を押し、ブッシュが収縮し始めたら、一旦停止させ異常がないか確認してください。異常がなければ少しずつ収縮してください。必ず補助板の中心を押しください。



- ④ 保持リングが装着出来る程度まで少しずつ収縮させ
割押さえの両端の円形状の凸部に保持リングを装着してください。

必ず 20 トン以下の圧力で使用してください。

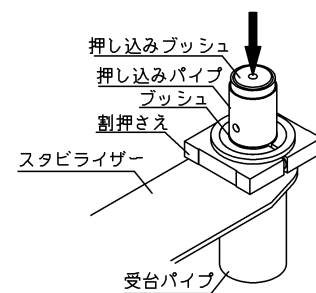
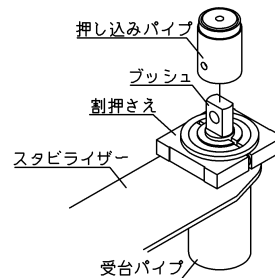
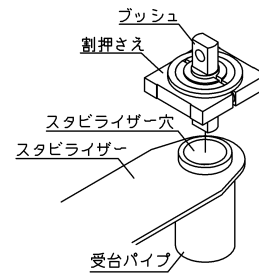
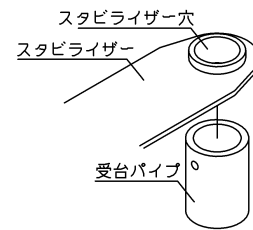


⚠ 注意

1. 必ず補助板の中心を押しください。中心から外れると割押さえや補助板やブッシュの破損につながります。
2. 必ず補助板を使用して収縮作業を行ってください。アタッチメントの破損につながります。
3. 必ず 20 トン以下の圧力で収縮作業を行ってください。アタッチメントの破損につながります。
4. アタッチメントやブッシュを手で支えないでください。手が挟まれ重大な事故につながります。

5-4 割ブッシュの取り付け (NBT-65WP/70WP)

- ① スタビライザー穴の中心と受台パイプの中心を合わせてセットしてください。
- ② スタビライザー穴の中心に、ブッシュが圧縮された割押さえの中心を真っ直ぐに合わせてセットしてください。
- ③ 押し込みパイプの平面側と押し込みブッシュを右図のようにはめこみセットしてください。押し込みパイプの凸面側が外側に向くようにセットしてください。(凸面がある押し込みパイプのみ)
- ④ ブッシュが圧縮された割押さえの中心に、押し込みパイプの中心を合わせてセットしてください。
- ⑤ ブッシュが圧縮された割押さえや押し込みパイプが傾いてないか確認してください。傾いている場合は再度セットしてください。
- ⑥ 押し込みブッシュの中心を押し、ブッシュが少し入り始めたら一旦停止させ異常がないか確認してください。異常がなければブッシュを挿入してください。必ず押し込みブッシュの中心を押ししてください。
- ⑦ 割押さえが緩んだら直ちに停止して、割押さえを外しブッシュが適切な位置に挿入されているか確認してください。挿入が足りなければ押し込みブッシュをセットして適切な位置まで挿入してください。



⚠ 注意

1. ブッシュが圧縮された割押さえや押し込みパイプが傾いて挿入されていないか確認してください。傾くとスタビライザーやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
2. 必ず押し込みブッシュが圧縮された割押さえの中心を押してください。中心から外れると押し込みパイプが傾き、スタビライザーやブッシュやアタッチメントの破損につながります。
3. ブッシュの挿入中にブッシュやアタッチメントを手で支えないでください。手が挟まれ重大な事故につながります。

5-5 取扱い動画説明

ブッシングツールの取り扱いの動画がご覧になれますので、下記のPC用 URL 又は QR コードよりご覧ください。

PC 用 URL: <https://nagasaki-jack.co.jp/products/movie/>



5-6 終業点検と保管

作業が終了したらブッシングツールに付着したゴミ等をきれいに拭き取ってください。この時、ブッシングツールに異常が発見された場合、直ちに販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

保管場所は、屋内に保管のこと。

6.故障と処置

「故障かな」と思われる前にもう一度確認してください。異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合な場合は、お買い上げの販売会社へ相談してください。

症状	原因	処置
ブッシュの取り出しや挿入ができない	・変形、又は破損している。 ・非対応のブッシングツールを使用している。	・販売会社へ相談する。 ・対応したブッシングツールを使用する。

7.仕様

型式	ブッシュサイズ	対応ブッシュ
NBT-105P	Φ105	トルクロッド・スタビライザー
NBT-96P	Φ96	トルクロッド・スタビライザー
NBT-85P	Φ85	トルクロッド
NBT-76P	Φ76	トルクロッド
NBT-70P	Φ70	スタビライザー
NBT-70WP	Φ70 割	割スタビライザー
NBT-65WP	Φ65 割	割スタビライザー
NBT-75,85VP	Φ75,85	V ロッド

8.製品保証規定

1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させていただきます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

- 1.使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 2.製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 3.消耗品が損傷し取替えを要する場合。
- 4.火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- 5.指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
- 6.日本国外で使用される場合。
- 7.保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

(2)保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご承知ください。

(3)アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時……まずこの取扱説明書の[6.故障と処置]の項目をもう一度ご覧になって調べてください。
- 2.それでも調子が悪い時は……商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について……保証期間は納入後 12 ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
- 4.保証期間後の修理について……有償で対応させていただきます。
- 5.アフターサービスについての詳細・その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事項をお知らせください。
型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)

上記事項を下表に必ず記載してください。

型式	
機体番号	
購入年月日	
購入店名	社名： 担当者： 住所： 電 話：
故障日・状況	年 月 日
故障日・状況	年 月 日

—MEMO—

—MEMO—

販売会社名

販売会社へのお願い、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

長崎ジャッキ株式会社

〒447-0854

愛知県碧南市須磨町5番地2

TEL 0566-41-1482

FAX 0566-42-0709